

# F-wave



藤沢市市民活動支援施設情報誌「エフ・ウェーブ」

## 特集：常識に捉われない自由なアート



昭和6年築のお米屋さんの母屋とその内蔵を使って2006年6月23日にオープンした、アートとアーティストを紹介する「蔵まえギャラリー」。「蔵まえ」と大きく書かれた看板の下の入り口から入ると、小上がりと白い壁の展示スペースが広がり、右手には内蔵へ通じる道があります。今回の情報誌では、オープンから17年経った蔵まえギャラリー（以下「蔵まえ」）及び、蔵まえで開催している「Vivid アート展」について、合同会社 蔵まえの佐野さんと田口さんのお二人にお話を伺いました。

蔵まえは、2005年に、商店街の空き店舗の出店希望者を支援する「チャレンジショップ」に申請し、認定を受けたことから始まります。小田原や平塚、厚木もギャラリーの候補地として挙げられていましたが、佐野さんが藤沢のこの地でオープンしたのは、古民家の建築に魅力を感じたから…ではなく、「駅から徒歩圏内で1階だから。また、間口が広く、天井が高くて作品を飾りやすそうだったから」。他の候補地に比べて家賃が高く、藤沢がゆかりの地でもなかったため、佐野さんにとっては大きなチャレンジでした。（つづく）



## 常識に捉われない自由なアート

佐野さんに蔵まえギャラリーのオープン当初の話を伺うと、「アート業界の因習」に苦労したことを赤裸々に語っていただきました。「アーティストではなくギャラリーのオーナーになることにしたが、今まで絵しか描いてこなかったから事務的なスキルもなく、最初の立ち上げには苦労した。展示の協力を依頼していたアーティストのメンバーは、蔵まえでのギャラリーのオープンが決まった途端に50人から10人と大幅に減った。その後、アール・ブリュット（生の芸術）の展開としてハンディのある人の展示も始めたが、「自分の作品と一緒に並べてほしくない」「自分も障害者と思われたくない」と反対され、10人のメンバーからさらに減ってしまいました。今まではアーティスト同士だったのに、蔵まえのオーナーになってからは関係性が大きく変わった。アーティストを支援するためにギャラリーを始めたはずなのに、本当に嫌だと思った時期もあった。」



田口さん（左）と佐野さん（右）

そうした中で、2014年からは「Vividアート展」を開始しました。Vividアート展は、湘南の地で、障がいの有無、プロアマ、年齢、国籍などあらゆる障壁を越えて参加できる公募展で、広い意味でのアートの支援を行っています。この展示は今年で10回目を迎え、これまでに展示を行ったアーティストは延べ1,000人にもものぼるそうです。Vividアート展代表の田口さんは、「展示を続ける中で、1点しか描けなかった人がたくさん描けるようになったり、作品の質が上がったり、アーティスト自身の変化を感じることができた。上手い絵が描けないからダメ、ではなく、その人なりの感性が絵に出ることが大切。障がいを持つ人が描く絵を通して、「こういう絵を描く人、どういう人



Vivid アート展の様子

なんだろう？」と、興味を持つきっかけになることで、障がい者理解のお手伝いもできているのでは。」と話してくださいました。

蔵まえギャラリーのオープンから今年で17年経ちます。佐野さんは、「アーティストの方から「絵が上達しただけじゃなくて、仲間ができた」「ここに来れば誰かがいる安心感が得られて良かった」と言われ、この空間をやっと作れたんだなと思った。」と話していました。蔵まえギャラリーは2024年3月に移転予定で、同年6月23日から新たな場所を支店としてオープンするそうです。佐野さんに今後の展望について伺うと、「アーティストが「家族」となり、新たな交流を生み出すことを目指して、飲食に挑戦したい。例えば、みそやこうじなどを作る「発酵講座」をしたり、「介護食」をテーマとして少しの工夫で美味しくなることを伝えたりしたい。その中で、作品の皿を日常生活でどのように活用できるかを知ってもらおう機会にもつなげたい。」とのこと。

アーティストとして作品を出展する人、その作品を観に立ち寄る人、アーティストの家族や支援者など、様々な人が蔵まえギャラリーに関わっています。長い歴史を感じさせる建物と、しきたりや常識にとらわれない自由な展示によって作られる空間が魅力の蔵まえギャラリー。

佐野さんは、「アートだけでも正解がたくさんある。マルかバツかではなく、色々な色があるので、それを体感してほしい。」と話していました。ぜひ蔵まえギャラリーで観て体感する体験をしてみてください。いかがでしょうか。

(取材と記事作成：西尾・山本)

## 団体紹介

### 合同会社 蔵まえ

設立： 2006年6月  
代表： 佐野 晴美  
WEB: <https://kuramae.jimdo.free.com>  
TEL: 0466-25-9909  
mail: a\_whto@yahoo.co.jp



藤沢駅から徒歩5分の立地にあるアトスペース「蔵まえギャラリー」を運営しています。開館から17年経ち、「ここでしかできない」ことにこだわって展覧会を開催してきました。展覧会の他には、アート作品の販売、珈琲の販売、レンタルスペース、洋裁や油絵などの教室、ワークショップ、カルチャールーム、シェアアトリエなど幅広く行っています。蔵まえギャラリーは2024年3月に移転し、同年6月から支店をオープン予定です。



藤沢市市民活動支援施設では、個人の方のご相談も承っています。その中で多いのはやはり、ボランティアを探したいというご相談になります。

今回のNPOTIPSでは、どういったご希望をもとにボランティアが探されているのか、コロナ前で特に関連するご相談が多かった2017年度のデータをもとにお伝えします。

### 学生

最も多かったのは、学生からのボランティア相談です。学校の単位取得に関連するものもありますが、進路を見据えて関連する経験を広げたい、学校外の人との交流を持ちたい等も参加動機に挙げられていました。留学経験や学んでいる内容を活かしたいという理由でのご相談もありました。

### 定年退職前・後

次に多かったのは、定年退職後の方や、定年退職に備えて地域とのかかわりを持ちたい方々のご相談でした。定

年後の時間を有意義に過ごしたいというご希望や、地域での仲間づくりなどが主な参加動機となっていました。また、定年後も専門性を活かすためにボランティアを始める方もいます。

### 社会人

現役世代の社会人の方の場合も、スキルを役立てることや、職場以外の人とのかかわりを求めてボランティアを始めるケースが目立ちました。

### 属性不明・その他

その他、子供同伴でできるボランティアを探している専業主婦の方や、社会とかわるきっかけを求める障がいをお持ちの方などご相談にいらっやっていました。

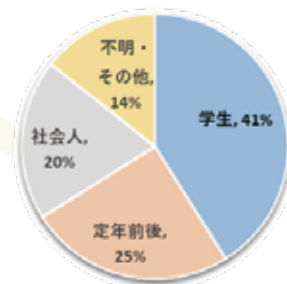
世代やその他の属性に関わらず、当施設を経由してボランティアを探す方に多い理由としては、以下の2点が挙げられます。

・社会参加・地域参加や人とのかかわりを求めている

・スキルを伸ばすことや役立てることを望んでいる

徐々に施設にもボランティア相談に来られる方が増えてまいりました。ボランティアを募集される際には、活動の中で上記のような希望がかなえられることをアピールするのも有効かもしれません。(せ)

ボランティア関連の相談者属性 (2017)



## 欲しい未来へ、寄附を贈ろう。

今年の寄付月間がまた始まります。「欲しい未来へ、寄附を贈ろう。」をスローガンに12月には様々なイベントやセミナーが開催されます。詳しくはコチラカラ→  
<https://giving12.jp/>

今年、記憶に残る寄付を紹介します。ある財団の理事であった友人が、重い病の末に天国に旅立ちました。理事として理事会においては積極的に発言し、時にはセミナーの講師として登壇することや、研究会のメインメンバーとして、調査をしっかりとした上で、意見をまとめ、行政への提案をするなど、持てるものの全てをつぎ込んでいたように見えていました。そして旅立つ直前に、遺産の一部を所属していた財団に寄付してほしいと家族に伝えたそうです。きっとやりたいことがもったあつたのではないかと思います。そして、いわゆる遺贈寄付として財団が受け取り、初めての個人からの冠基金として現在は保有しています。遺贈寄付は、話題に上ることが多くなりましたが、こんなに身近でも起こるくらいになったことに少し驚き、今後の動向が気になってきました。

全国レガシーギフト協会のWebサイトによれば、「一般には、お亡くなりになる方が、遺言によって、財産の全部または一部を法定相続人または法定相続人以外の人(自然人または法人)に無償で譲渡(贈与)することを「遺贈」といいます。当協会、このポータルサイトでは、遺言による寄

付(遺贈)に加えて、相続財産の寄付、契約による寄付、の3つを総称して「遺贈寄付」と言います。」とあり、40歳以上の男女の21%が相続財産の一部を寄付することに関心があるという調査結果(日本ファンドレイジング協会調査)が掲載されていました。

では、受ける側の状況はというと、遺贈寄付を募っているNPO組織は多い印象があります。「クラウドファンディングサイトREADYFOR」には「遺贈寄付 寄付先団体一覧」として、187団体掲載がありました。そもそも、NPO組織の収入は、会費と寄付、活動収入ですが、活動収入を見込むことができない活動も多く、寄付に頼る傾向があります。多くのNPOは寄付の入り口を持っていますので、受け入れることは可能と思われる。

「故人の想いを引き継ぎたい。」「相続人自身に寄付したい団体がある。」「相続したものの使わない不動産が残った。」「遺贈寄付先を探したい。」など、多様なケースがありますが、相談窓口は各所にあります。「全国レガシーギフト協会」や「(公財)日本財団」などの全国組織、各地のNPO支援センター、神奈川県では、県民活動サポートセンターの「ボランティア相談窓口」「(公財)かながわ生き生き市民基金 遺贈寄付相談」などがあります。一度相談をしてみることをお勧めします。(て)

なぜなに

NPO

vol.173



講座・イベントの

ごあんない

イベント

日時

■藤沢市市民活動推進委員会委員の募集

2023年12月8日～2024年1月5日

■2023年度年末年始の休館について

2023年12月29日～2024年1月3日

■市民活動パネル展示

2023年12月26日～2024年1月14日

■マネジメント講座「無料で簡単デザイン！ Canva 入門講座」

2024年1月28日(日) 13:30～15:30

NEW!

支援施設からのお知らせ

### ■藤沢市市民活動推進委員会委員の募集

藤沢市では、市民活動について調査審議する藤沢市市民活動推進委員会を設置し、市民活動推進計画、市民活動支援施設の運営など、市民活動の推進のための方向性や課題等について審議しています。

このたび、第11期委員の任期満了に伴い、藤沢市市民活動推進委員会委員を募集します。

任期：2024年4月1日から2026年3月31日まで

応募期間：

2023年12月8日(金)から2024年1月5日(金) ※午後5時必着  
応募：所定の応募様式を市ホームページからダウンロードしていただき、応募機ほか必要事項を記入し、e-kanagawa 電子申請、郵送又は持参にて市民自治推進課に提出してください。1月下旬に面接を行います。

詳しくは、藤沢市ホームページにてご確認ください。

問い合わせ：藤沢市役所 市民自治推進課

電話 0466-50-3516

電子メール fj-jiti-s2@city.fujisawa.lg.jp



### ■2023年度年末年始の休館について

市民活動推進センター及び市民活動プラザむつあいは年末は2023年12月28日(木)まで、年始は2024年1月4日(木)より開館いたします。ご注意ください。

年末年始の休館：2023年12月29日(金)～2024年1月3日(水)

※なお、2024年2月29日(木)～3月3日(日)の会議室等予約は、2023年12月28日(木)より受付いたします。

※休館期間中のご連絡は、電子メール、FAXまたは郵送にて承ります。

### ■市民活動パネル展示

市民活動団体の活動を広く一般市民の皆さまに知っていただきたく、市役所1階ラウンジにてパネル展示を2023年12月～2024年1月に行います。お近くにお立ち寄りの際はぜひご覧ください。

展示内容は施設ウェブサイト上でも公開予定ですので、直接展示会場に向かうことが難しい方はそちらをご覧ください。

展示期間：2023年12月26日～2024年1月14日

会場：藤沢市役所1階ラウンジ



### ■マネジメント講座「無料で簡単デザイン！ Canva 入門講座」

無料で使えるおしゃれで機能的なデザインクラウドサービス Canva(キャンバ)の基本的な使い方、簡単なチラシの作り方、SNS用素材の作成、動画の作成について学びます。

日時：2024年1月28日(日) 13:30～15:30

会場：市民活動推進センター会議室およびオンライン

料金：1,000円(学生・18歳以下は無料)

定員：30名

対象：公益的な市民活動を行っている団体や個人  
市民活動に興味のある方

主催：藤沢市市民活動推進センター

発行：藤沢市市民活動支援施設

本館：市民活動推進センター

開館時間 9:00～22:00 火曜休館

※日・祝は9:00～20:00

〒251-0052

神奈川県藤沢市藤沢1031 アーバンセンター藤沢2F

TEL: 0466-54-4510 FAX: 0466-54-4516

Eメール: f-npoc@shonanfujisawa.com



分館：市民活動プラザむつあい

開館時間 9:00～17:00 月曜休館

〒252-0813

神奈川県藤沢市亀井野4-8-1 六会市民センター2階

TEL&FAX: 0466-81-0222

Eメール: f-npoplaza@shonanfujisawa.com

編集：認定NPO法人 藤沢市市民活動推進機構（藤沢市市民活動支援施設 指定管理団体）

※この情報誌は、サポートクラブのメンバーのご協力により、皆さまのお手元に届いております。サポーターも随時募集中です！